

図書館カレンダー【8月】

★へきにゃごに会いたい
8/27(火)～30(金)

日	月	火	水	木	金	土
				1 おひざにだっこ のおはなし会 ★お茶会 in 図書館	2 ★工作教室	3
4	5	6	7 ★おはなし会 スペシャル	8	9 絵本の時間	10 かざぐるまの おはなし会
11	12	13	14	15 おひざにだっこ のおはなし会	16	17
18	19	20	21 ★水族館でミニ おはなし会	22	23	24 ばあばの おはなし会
25	26	27	28	29	30	31

図書館カレンダー【9月】

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5 おひざにだっこ のおはなし会	6	7
8	9	10	11	12	13 絵本の時間	14 かざぐるまの おはなし会
15	16	17	18	19 おひざにだっこ のおはなし会	20	21
22	23	24	25	26	27	28 ばあばの おはなし会
29	30					

は休館日です

- 【定例行事】 ●おひざにだっこのおはなし会 (0歳～1歳児向け) →10:00～10:30
(2歳～未就園児向け) →10:30～11:00
- 絵本の時間 (赤ちゃんと保護者向け) →10:30～11:00
 - おはなし会 →10:30～11:00
 - その他の行事 (★印) の詳細は、チラシやホームページをごらん下さい

【8月のギャラリー】

＜図書館を使った調べ学習講座
参加者作品展＞
期間：8月14日(水)～30日(金)
※ギャラリーの展示は17時までです

けやきどおり通信 (No.311)

編集・発行 碧南市民図書館

〒447-0057
碧南市鶴見町1-70-1
Tel: (0566) 41-0894



けやきどおり通信



2019年8月 ～No. 311～

【今の特集】



■1階一般のフロア

【涼を求めて 水にまつわるエトセトラ】

長い梅雨が明けて、ようやく夏らしくなってきましたね。この時期、川や海などに出かけて、水に触れる機会も増えるのではないのでしょうか。ということで、今回は水に関わるものなら、生き物でも場所でも建築でも、ジャンルにこだわらず、さまざまな本を集めてみました。

PICK UP! 「**ダム**の歩き方」 萩原 雅紀/監修 **ダイヤモンド・ビッグ社(517ダ)**

【おとなも自由研究】

夏休みといえば思い出すのは自由研究。「大人には関係ないわ」と言わないで、大人だからこそできる自由研究もあるはず！ 素朴な疑問を調べたり、工作や実験をしてみませんか？

PICK UP! 「**世界一まじめなおしごと研究所**」 金子 大輔/著 **保育社(491.3セ)**

「**手作り実験工作室 1・2**」 久保 利加子/著 **工学社(407テ1・2)**

「**べんいなしっぽ! ふしぎなしっぽ!**」 小宮 輝之/文・写真(481ベ)

■2階こどものフロア

【としかんがすすめる夏休みの本】

まだまだ続く夏休み。あつい日こそ、すずしい場所で本を読みませんか？

PICK UP! (ようじ向け) 「**まゆとおに**」 富安 陽子/文 降矢 なな/絵 **福音館書店(E7)**

(1・2年向け) 「**さかなのたまご**」 内山 りゅう/写真・文 **ポプラ社(487サ)**

(3・4年向け) 「**猫山**」 斎藤 隆介/作 滝平 二郎/絵 **岩崎書店(Eタ)**

(5・6年向け) 「**珍獣ドクターのドタバタ診察日記**」 田向 健一/著 **ポプラ社(649千)**



【平和ってなんだろう?】

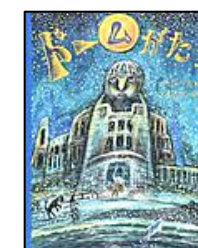
8月は広島・長崎へ原爆が投下され、戦争が終わった月です。

本を通じて、平和について考えてみませんか。

PICK UP! 「**ドームがたり**」 アーサー ビナード/作 ススキ コージ/画

玉川大学出版部(ED)

1945年8月6日に広島へ投下された原子爆弾。当時の様子を原爆ドームが語ります。



【新しく入った本から】

■ 1階一般のフロア



「タニタの働き方革命」
谷田 千里 ほか/編著
日本経済新聞出版社 (535 円)

働き方改革＝残業削減と思われがちですが、働き方改革の本来の目的は、誰もが働きやすい環境をつくることです。しかし、実際には業務量は減らず、会社からは残業すると言われる、思うように仕事ができずに「働きにくい」と感じている方も多いのではないのでしょうか。そこで、心身ともにより健やかに、みんながやりがいをもって働けるようにと、榊タニタが発案したのが、働く時間や場所、仕事内容などを自分で決定できる、「会社員」と「フリーランス」のいいとこ取りをした独自の新制度です。本書では、その誕生秘話と、新制度に参加した人の体験談を収録。自分の働き方についても考えさせられる一冊です。



「人生は、棚からぼたもち!」
小林 まさる/著
東洋経済新報社 (289.1 円)

70歳のときに、料理研究家（息子の嫁）のアシスタントになり、それがきっかけで、自身も料理研究家として活躍するようになった著者が、老後を楽しむためのコツを紹介。

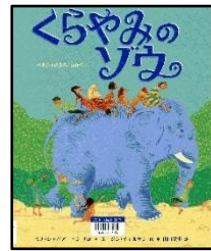


「ちょっと自慢できる
ヒコーキの雑学 100」
チャーリー古庄/著
インプレス (687 円)

ヒコーキの免許は車より若くして取得できる、世界でもっとも短い路線の飛行時間はわずか2分、などヒコーキに関する雑学が満載です。ヒコーキに乗る前に読んでおけば、みんなに自慢できるかもしれませんよ。

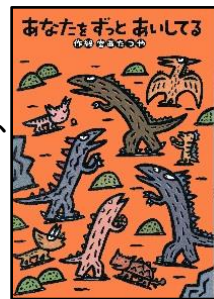
■ 2階こどものフロア

「くらやみのソウ」
ミナ・ジャバアービン/再話
ユージン・イエルクン/絵
山口 文生/訳
評論社 (Eイ)



とおいインドから、ふしぎな生きものをつれてきたアフマド。村人たちは、くらやみの中で生きものにさわると、その正体をそうそうしました。ペルシャの古い詩をもとにした、ゆかいなお話。

「あなたをずっとあいらせてる」
みやにし 宮西 たつや/作絵
ポプラ社 (913 円)



ティラノサウルスのむれのボス、ゼスタと、心やさしいセラの子として生まれたトロン。トロンは、ゼスタのように強くなりたいと思っていました。絵本のティラノサウルスシリーズを、幼年童話にした本です。

「ざんねんな歴史人物」
まやま ともゆき 真山 知幸/著
学研プラス (280 円)



わがままだったり、とんでもない性格をもっていたり…。伊藤博文、源頼朝、コロンブスなど、歴史に大きな影響をあたえた64人の歴史人物たちの「ざんねん」な部分にスポットをあてて紹介します。

【図書館からのお知らせ】

図書館講座

からだに良いものをおいしく食べる化学

化学の目を通した「食」の重要性について、考えてみませんか？

- 日 時：10月6日（日） 10時～12時
- 講 師：高谷芳明氏（名城大学 准教授）
- 定 員：25人
- 参加費：無料
- 申込み：9月7日（土）9時30分より
図書館本館1階 レファレンスデスク
10時より電話受付します
電話（0566）41-0894



第161回 芥川賞・直木賞 決まりました！

令和最初の芥川賞・直木賞が7月17日に決定しました！直木賞では史上初、候補者全員が女性ということで、注目を集めていましたがその結果は…

…………… 芥川賞 ……………

『むらさきのスカートの女』

今村 夏子/著（朝日新聞出版）（Fイ）

…………… 直木賞 ……………

『渦 妹背山婦女庭訓魂結び』

大島 真寿美/著（文藝春秋）（Fオ）

棚にない場合は予約をどうぞ。

図書館を使った 調べ学習講座 参加者作品展



小学生を対象に、7月に開催した「調べ学習講座」。その参加者の作品を展示します。子どもたちの、いろいろな「ぎもん」「ふしぎ」を調べた結果を、ぜひごらんください。

期間：8月14日（水）～30日（金）
9時～17時
場所：2階ギャラリー